

令和6年5月21日

報道関係者 各位

エコ活動を地域貢献へと繋げる

青山商事株式会社様から島原市へ寄贈される防災リサイクル毛布の受納式について

標記のことについて、下記のとおりお知らせします。

記

1. 日時 5月27日（月） 10時00分～
2. 場所 市役所本庁舎 3階会議室（災害対策室）
3. 内容 青山商事株式会社（本社：広島県福山市）様から島原市へ寄贈されるリサイクル毛布（防災毛布）の受納式を行います。
4. 寄贈数 100枚（1枚あたり 200cm×140cm）

寄贈される経緯

青山商事株式会社（本社：広島県福山市）様は、エコ活動の一環として、お客様から回収したスーツ等の一部を防災毛布へリサイクルを行っておられます。作製された毛布は、過去に災害を経験し、災害発生時に物資が届きにくい離島や遠隔地にある自治体を基準に、全国の自治体へ寄贈を行っておられます。

本市におきましては、昨年6月にも青山商事様より防災毛布を100枚寄贈いただき、今回は昨年に続き2回目の寄贈となります。

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市



担当：島原市市民部 市民安全課
災害対策班 酒井
電話：0957-62-8022
E-mail：anzen@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

2024年5月21日

自治体の災害対策を支援 お客様から回収した不要衣類をリサイクル毛布に 長崎県島原市へ「防災毛布」を寄贈 ～雲仙普賢岳の災害教訓を継承する『いのりの日』を前に贈呈式を開催～

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山理^{おさむ}）は、長崎県島原市へ「防災毛布（災害支援用リサイクル毛布）」100枚を寄贈いたします。これに伴い、5月27日（月）に島原市役所にて贈呈式を開催します。当社は2018年より、お客様から回収した不要衣類の一部をリサイクルし、防災毛布を作製しています。2019年からこれまでに国内で計8自治体・総数1700枚を寄贈しており、島原市へは、2023年6月に続き2度目の寄贈となります。



【島原市 市章】

**青山商事株式会社**

お客様より回収 → リサイクル → 自治体へ防災毛布を寄贈

島原市は、半島という地域特性があるとともに、1991年5月から数年に渡り「雲仙普賢岳の噴火災害」を経験されており、その教訓から災害対策を強化しています。特に6月3日は、大火砕流が発生し被害が大きかったことから「いのりの日」として毎年慰霊の黙祷を行い、市民の防災意識向上のため啓発をされています。また当社では、①過去に大規模な自然災害を経験した地域 ②災害発生時に物資が届きにくい離島や遠隔地 ③当社店舗を営業している地域 の3つを基準として地方自治体へ防災毛布を寄贈しています。洋服の青山 島原店は1992年3月より営業を続け地域の皆様から長年ご愛顧いただいております。市の災害対策の一助になり貢献できればと、島原市へ昨年度に続き2度目の寄贈をいたします。

【贈呈式 概要】

日 時：2024年5月27日（月）10:00～
場 所：島原市役所 3階 会議室（長崎県島原市上の町537番地）
出席者：島原市 市長 古川 隆三郎 様
青山商事株式会社 広報部長 長谷部 道丈、洋服の青山 島原店 店長 織部 鴻輔
寄 贈：防災毛布（災害支援用リサイクル毛布）100枚／1枚あたりのサイズ 200cm×140cm



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 岩永、長谷部
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 青山上野ビル 7階
TEL:03 (5846) 5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

防災毛布（災害支援用リサイクル毛布）の寄贈取り組み

防災毛布は、店頭で回収したスーツ等の一部をリサイクルして作られています。当社では、お客様と取り組むエコ活動の一環として、着なくなった衣料品を「洋服の青山」「スーツスクエア」などで回収し、クーポン券と交換しています。回収した衣類は、主に海外へのリユースや、車の断熱材・荷物の緩衝材などにリサイクルされており、2018年からは近年の全国的な自然災害の激甚化・頻発化を鑑みて防災毛布へのリサイクルも開始しました。全国47都道府県（離島含む）に営業店を展開する当社として、被災の経験から災害対策に取り組む地域住民の皆様に少しでもお役立ていただければと、2019年より自治体へ寄贈しております。

寄贈自治体	寄贈年月日					防災毛布の 寄贈総枚数	備考
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年		
石川県輪島市	3月25日	3月25日	3月25日	3月25日		400枚	3月25日：輪島市民防災の日
新潟県佐渡市		9月1日		9月1日	9月1日	300枚	9月1日：防災の日
鹿児島県奄美市		10月21日		10月21日	10月20日	300枚	2010年10月 奄美豪雨災害
熊本県天草市			7月12日	7月4日	7月12日	300枚	2020年7月 豪雨災害
鹿児島県龍郷町			10月20日			100枚	2011年9月 奄美大島北部豪雨災害
長崎県島原市					6月2日	100枚	1991年6月3日 雲仙普賢岳大火砕流
佐賀県武雄市					8月18日	100枚	2019年8月 佐賀豪雨災害
宮崎県小林市					9月13日	100枚	2022年9月 台風14号による被害
合計1700枚							

回収した衣類から防災毛布へのリサイクル工程



- ・「洋服の青山」「スーツスクエア」などで回収されたスーツ等の一部は、工場で裁断され、ガーネット反毛機で綿状に加工されます。その後、綿状になった原料と再生ポリエステルを混ぜ合わせ、糸の元が作られます。
- ・専用機械で撚りをかけて糸に仕上げます。この糸を紡織機で織り上げて反物にし、表面を起毛させ毛先を揃えます。
- ・反物の端にパイピング仕上げを施して毛布が完成します。
- ・出来上がった毛布は真空パック詰めし、段ボールに梱包して弊社の商品センターにて保管しています。

◇下取り品の資源循環：<https://bit.ly/432zv12>

衣類の回収量に応じて森林保全団体「more trees」に寄付



2021年度より、衣料品の回収量に応じて森林保全団体「more trees(モア・トゥリーズ)」に1キロあたり2.5円を寄付する取り組み（年間上限100万円）を行ってきました。2024年4月1日からは、1キロあたり10円（年間上限500万円）に寄付額を変更し、取り組んでまいります。

＜衣料品回収量に応じた寄附の実績＞

2021年度(2021年4月～2022年3月)：回収量 約340トン／寄附額 850,322円

2022年度(2022年4月～2023年3月)：回収量 約350トン／寄附額 874,930円

◇詳細：<https://bit.ly/3MkhUux>